

福島大学保健管理センター紀要

第 34 号

(平成30年度)



福島大学保健管理センター

目 次

はじめに	保健管理センター所長 小室安宏	1
業 務 報 告 (平成30年度)		
保健管理センター実施事業		2
学生定期健康診断実施結果 (胸部レントゲン検査・尿検査・身長体重・10月期入学生健康診断・内科診察・BMI測定)		3
体育系学生特別健康診断検査結果		9
月別利用状況一覧表		11
インフルエンザ検査実施状況、緊急対応について、病院等医療機関紹介状況、 紹介状返答状況		13
救急セット・外傷用セット利用状況、月別健康診断証明書発行状況		14
平成30年度ストレスチェック結果報告書		15
活 動 報 告		
第57回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会開催報告		17
保 健 管 理 体 制		
保健管理センター運営委員会名簿		19
福島大学保健管理センター機構図		20
保健管理センター職員名簿、非常勤学校医名簿、センターに関する事務職員名簿		20
福島大学保健管理センター規則		21
福島大学保健管理センター運営委員会規程		24
福島大学保健管理センターの所長及び教員の選考に関する規則		27
沿 革		29
あ と が き		31

は じ め に

福島大学保健管理センター所長 小室 安 宏

保健管理センター紀要第34号をお届けします。

平成から令和への改元を迎えた2019年ですが、振り返ってみると台風・豪雨など多くの災害に見舞われた年でした。8月には九州北部豪雨、9月には台風15号が千葉県を中心とする首都圏を直撃しました。10月の台風19号はここ福島を含む東日本に広く被害をもたらし、河川の氾濫などにより多くの死傷者が出ました。亥年は災害の年ともいわれますが、2007年は能登半島地震、新潟中越沖地震、1995年はあの阪神・淡路大震災、1983年は秋田県沖地震による津波で多くの犠牲が出たことなど、本当に多くの災害が思いだされます。今後も温暖化の影響などにより自然災害が多く発生することが予想され、その対応・対策が求められています。

12月4日、アフガニスタンで長年、医療支援や干害対策事業に取り組んできたペシャワール会の医師中村哲氏が現地で銃撃され死亡というニュースが飛び込んできました。医療関係者は人の命を救いたいという思いを皆抱いて仕事を志したと思います。しかし、中村先生ははるかに上に行く方で、水と清潔な飲料水と十分な食べ物さえあれば多くの人は命を落とさずに済んだという体験から、「百の診療所より、一本の用水路を！」という名言を残されております。医療団体でありながら干ばつ対策に取り組んでこられたことは、一人の人間として復興の本質は何かを真剣に見極め、医師という枠を超え一人の人間としてやるべきことを実行し結果をだしてきた方なのです。心からご冥福をお祈りいたします。

9月に開幕したラグビーワールドカップでは、初のベスト8が話題になりました。4トライを決める活躍を見せた福岡堅樹さんが東京五輪後に競技を引退して、医師を目指すと言ったことや、柔道の女子78キロ超級日本代表の朝比奈沙羅さんが獨協医科大に合格したことなどスポーツで頂点を極めた人が医師になろうとしています。ちょっと古いですが、海外では1980のレーシックオリンピック、スピードスケートで500m、1000m、1500m、5000m、10000mの5種目すべてで金メダルを獲得し、「パーフェクト・ゴールドメダリスト」と呼ばれたエリック・ハイデンはのちに整形外科医となったことは有名です。こういった特別な経験をした人にしかできない医療があります。これからの活躍が期待されます。

あいかわらずとりとめのない話でしたが、この1年のスタッフや多くの方々の協力のもとセンターを運営できたことに感謝申し上げ、挨拶にかえさせていただきたいと思えます。

(令和1年12月)

業 務 報 告

平成30年度保健管理センター実施事業

月	主 　　な 　　業 　　務	出 　　張 　　・ 　　刊 　　行 　　物
4 月 ～ 5 月	<p>【新入生ガイダンス】 【新入生健康調査 事後処理】 【新任教職員研修講演】 【アルコールパッチ講習会】 【定期健康診断】 1年生 編入生 大学院1年生 非正規生 （交換留学生 研究生） ：身長体重測定・尿検査・胸部レントゲン撮影・内科診察 2・3年生 共生システム理工学研究科(博後) 2年生 院3年生 ：身長体重測定・尿検査 ※胸部レントゲン撮影は健康診断記録カードの問診結果により、受診 4年生 大学院2年生（共生システム理工学研究科（博後）3年生） ：身長体重測定・尿検査・胸部レントゲン撮影</p> <p>【5日間介護体験・保育実習生学生健康診断】 ：身長体重測定・尿検査・胸部レントゲン撮影・内科診察 【特別健康診断（体育系公認サークル40団体）】 心電図・血圧測定 【定期健康診断結果電算処理】 【健康診断証明書自動発行機用CSV作成】 随時更新～通年 【再検査者呼び出し掲示】 随時更新～9月 上記健康診断再検査者への検査・相談指導・病院紹介等(通年)</p>	
6 月 ～ 8 月	<p>【オープンキャンパス2018救護】 【特別講演】 テーマ：自殺予防対策特別講演会 ～ゲートキーパーを学ぼう～ 講 師：福島県精神保健福祉センター所長 畑 哲信先生 【平成30年度入学生麻疹調査票集計】</p>	<p>【全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会（仙台）】 【全国大学保健管理研究集会東北地方部会看護分科会（仙台）】</p>
9 月 ～ 12 月	<p>【教職員定期健康診断 補助】 【教職員に対するストレスチェック調査及び面接指導】 【特別講演】 テーマ：共に学ぶセクシャリティ講座 ～自分とパートナーを大切にできる関係づくり～ 講 師 学校医 西口クリニック婦人科 野口 まゆみ先生</p> <p>【秋入学生健康診断】 非正規生（交換留学生・研究生） ：身長体重測定・尿検査・胸部レントゲン撮影・内科診察 【平成31年度定期健康診断等打ち合わせ】</p>	<p>【全国大学保健管理施設協議会(東京)】 【全国大学保健管理研究集会（東京）】 【全国大学メンタルヘルス研究会(岡山)】</p>
1 月 ～ 3 月	<p>【平成31年度定期健康診断等実施計画策定】 【教職員定期健康診断・人間ドック結果事後対応】 【アルコール講習会】 【定期健康診断・利用状況データ統計処理】 【管理職職員研修 ストレスチェック制度とメンタルヘルス】 【紀要データ作成】 【大学入試センター試験救護】 【二次試験救護】</p>	<p>【フィジカルヘルス・フォーラム（山形）】</p>
通 年	<p>診療・カウンセリング・健康相談・健康診断書作成・禁煙支援 非常勤医師 胃腸科（14：30～16：00） 婦人科（14：00～15：30） } 各月1回</p>	<p>【福島大学保健管理センター紀要第33号発行】</p>

平成30年度学生定期健康診断実施結果

胸部レントゲン撮影

学 類	学年	対象数	受診数	受診率	再 検 対 象 数	再 検 受 診 数	再 受 診 率
人間発達文化学類	1	279	264	94.6	8	8	100.0
	2	30	30	100.0	0	0	
	3	221	221	100.0	2	2	100.0
	4	346	263	76.0	5	5	100.0
	合 計	876	778	88.8	15	15	100.0
行政政策学類	1	213	197	92.5	2	2	100.0
	2	14	14	100.0	0	0	
	3	17	17	100.0	1	1	100.0
	4	272	183	67.3	0	0	
	合 計	516	411	79.7	3	3	100.0
経済経営学類	1	227	210	92.5	2	2	100.0
	2	7	7	100.0	2	2	100.0
	3	13	13	100.0	0	0	
	4	261	172	65.9	1	1	100.0
	合 計	508	402	79.1	5	5	100.0
現代教養コース	1	61	50	82.0	1	1	100.0
	2	2	2	100.0	0	0	
	3	2	2	100.0	0	0	
	4	76	33	43.4	0	0	
	合 計	141	87	61.7	1	1	100.0
共生システム理工学類	1	188	171	91.0	3	3	100.0
	2	4	4	100.0	0	0	
	3	15	15	100.0	0	0	
	4	241	148	61.4	3	3	100.0
	合 計	448	338	75.4	6	6	100.0
学 類 総 合 計		2,489	2,016	81.0(82.7)※	30	30	100.0(100.0)※
人間発達文化研究科	1	45	31	68.9	2	2	100.0
	2	56	33	58.9	0	0	
	合 計	101	64	63.4	2	2	100.0
地域政策科学研究科	1	8	4	50.0	0	0	
	2	15	3	20.0	0	0	
	合 計	23	7	30.4	0	0	
経済学研究科	1	7	1	14.3	0	0	
	2	25	2	8.0	0	0	
	合 計	32	3	9.4	0	0	
共生システム 理工学研究科（博前）	1	38	29	76.3	1	1	100.0
	2	51	40	78.4	0	0	
	合 計	89	69	77.5	1	1	100.0
共生システム 理工学研究科（博後）	1	3	1	33.3	0	0	
	2	0	0	0.0	0	0	
	3	11	2	18.2	0	0	
	合 計	14	3	21.4	0	0	
大 学 院 総 合 計		259	146	56.4(51.3)※	3	3	100.0(100.0)※

※（ ）内は平成29年度の受診率

尿 検 査

学 類	学年	対象数	受診数	受診率	再 検 査 対 象 数	再 検 査 受 診 数	再 検 査 受 診 率
人間発達文化学類	1	279	233	83.5	13	10	76.9
	2	287	173	60.3	2	0	0.0
	3	300	231	77.0	8	8	100.0
	4	346	225	65.0	10	7	70.0
	合 計	1,212	862	71.1	33	25	75.8
行政政策学類	1	213	182	85.4	10	3	30.0
	2	217	89	41.0	1	1	100.0
	3	223	79	35.4	2	1	50.0
	4	272	140	51.5	4	1	25.0
	合 計	925	490	53.0	17	6	35.3
経済経営学類	1	227	194	85.5	13	9	69.2
	2	239	70	29.3	2	2	100.0
	3	238	64	26.9	4	3	75.0
	4	261	136	52.1	3	3	100.0
	合 計	965	464	48.1	22	17	77.3
現代教養コース	1	61	44	72.1	5	2	40.0
	2	64	15	23.4	0	0	
	3	65	11	16.9	0	0	
	4	76	26	34.2	2	2	100.0
	合 計	266	96	36.1	7	4	57.1
共生システム理工学類	1	188	154	81.9	6	2	33.3
	2	190	84	44.2	3	1	33.3
	3	194	51	26.3	4	3	75.0
	4	241	113	46.9	1	0	0.0
	合 計	813	402	49.4	14	6	42.9
学 類 総 合 計		4,181	2,314	55.3(58.9)※	93	58	62.4(60.5)※
人間発達文化研究科	1	45	29	64.4	0	0	
	2	56	30	53.6	0	0	
	合 計	101	59	58.4	0	0	
地域政策科学研究科	1	8	4	50.0	2	1	50.0
	2	15	3	20.0	0	0	
	合 計	23	7	30.4	2	1	50.0
経済学研究科	1	7	1	14.3	0	0	
	2	25	2	8.0	0	0	
	合 計	32	3	9.4	0	0	
共生システム 理工学研究科（博前）	1	38	23	60.5	1	0	
	2	51	38	74.5	1	1	100.0
	合 計	89	61	68.5	2	1	50.0
共生システム 理工学研究科（博後）	1	3	1	33.3	0	0	
	2	3	0	0.0	0	0	
	3	11	2	18.2	0	0	
	合 計	17	3	17.6	0	0	
大 学 院 合 計		262	133	50.8(45.7)※	4	2	50.0(60.0)※

※（ ）内は平成29年度の受診率

身長体重測定

学 類	学年	対 象 数	受 診 数	受 診 率
人間発達文化学類	1	279	264	94.6
	2	287	253	88.2
	3	300	253	84.3
	4	346	268	77.5
	合 計	1,212	1,038	85.6
行政政策学類	1	213	197	92.5
	2	217	146	67.3
	3	223	127	57.0
	4	272	186	68.4
	合 計	925	656	70.9
経済経営学類	1	227	210	92.5
	2	239	135	56.5
	3	238	102	42.9
	4	261	178	68.2
	合 計	965	625	64.8
現代教養コース	1	61	50	82.0
	2	64	23	35.9
	3	65	18	27.7
	4	76	33	43.4
	合 計	266	124	46.6
共生システム理工学類	1	188	171	91.0
	2	190	133	70.0
	3	194	100	51.5
	4	241	148	61.4
	合 計	813	552	67.9
学 類 総 合 計		4,181	2,995	71.6(72.5)※
人間発達文化研究科	1	45	31	68.9
	2	56	33	58.9
	合 計	101	64	63.4
地域政策科学研究科	1	8	4	50.0
	2	15	3	20.0
	合 計	23	7	30.4
経済学研究科	1	7	1	14.3
	2	25	2	8.0
	合 計	32	3	9.4
共生システム理工学研究科(博前)	1	38	29	76.3
	2	51	40	78.4
	合 計	89	69	77.5
共生システム理工学研究科(博後)	1	3	1	33.3
	2	3	0	
	3	11	2	18.2
	合 計	17	3	17.6
大 学 院 総 合 計		262	146	55.7(50.2)※

※ () 内は平成29年度の受診率

【10月期入学生健康診断】

対象：特別聴講学生 研究生		
対 象 数	26(受診率)	
受 診 数	尿 検 査	24(92.3)
	身 長 体 重	24(92.3)
	内 科 診 察	24(92.3)
	胸 部 レントゲン撮影	14(53.8)

内科診察

学 類	学年	対象数	受診数	受診率	再 検 対 象 数	再 検 受 診 数	再 受 診 検 率
人間発達文化学類	1	279	264	94.6	0	0	
	2	20	21	105.0	0	0	
	3	211	217	102.8	0	0	
	4	3	3	100.0	0	0	
	合 計	513	505	98.4	0	0	
行政政策学類	1	213	197	92.5	0	0	
	2	0	2	0.0	0	0	
	3	2	8	400.0	0	0	
	4	1	1	100.0	0	0	
	合 計	216	208	96.3	0	0	
経済経営学類	1	227	210	92.5	1	1	100.0
	2	0	0	0.0	0	0	
	3	0	10	0.0	0	0	
	4	0	0	0.0	0	0	
	合 計	227	220	96.9	1	1	100.0
現代教養コース	1	61	50	82.0	0	0	
	2	0	0	0.0	0	0	
	3	0	0	0.0	0	0	
	4	0	0	0.0	0	0	
	合 計	61	50	82.0	0	0	
共生システム理工学類	1	188	171	91.0	1	1	100.0
	2	0	0	0.0	0	0	
	3	8	13	162.5	0	0	
	4	0	0	0.0	0	0	
	合 計	196	184	93.9	1	1	100.0
学 類 総 合 計		1,213	1,167	96.2(100.1)※	2	2	100.0(100.0)※
人間発達文化研究科	1	45	31	68.9	0	0	
	2	0	0	0.0	0	0	
	合 計	45	31	68.9	0	0	
地域政策科学研究科	1	8	4	50.0	0	0	
	2	0	0	0.0	0	0	
	合 計	8	4	50.0	0	0	
経済学研究科	1	7	1	14.3	0	0	
	2	0	0	0.0	0	0	
	合 計	7	1	14.3	0	0	
共生システム 理工学研究科（博前）	1	38	28	73.7	0	0	
	2	0	1	0.0	0	0	
	合 計	38	29	76.3	0	0	
共生システム 理工学研究科（博後）	1	3	1	33.3	0	0	
	2	0	0	0.0	0	0	
	3	0	0	0.0	0	0	
	合 計	3	1	33.3	0	0	
大 学 院 総 合 計		101	66	65.3(55.9)※	0	0	

※（ ）内は平成29年度の受診率

BMI測定

学 類	性別	対象者	受診者	低 体 重 (0.0~18.4)		普 通 体 重 (18.5~24.9)		肥 満 (1 度) (25.0~29.9)		肥 満 (2 度) (30.0~34.9)		肥 満 (3 度) (35.0~39.9)		肥 満 (4 度) (40.0~)	
				該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)
人 文 学 人間文化学 達 類	男	486	390	26	6.7	310	79.5	44	11.3	6	1.5	3	0.8	1	0.3
	女	726	648	80	12.3	512	79	51	7.9	4	0.6	1	0.2	0	0.0
	計	1,212	1,038	106	10.2	822	79.2	95	9.2	10	1.0	4	0.4	1	0.1
行 政 学 行政策類	男	486	325	41	12.6	223	68.6	48	14.8	8	2.5	3	0.9	2	0.6
	女	439	331	47	14.2	252	76.1	25	7.6	5	1.5	2	0.6	0	0.0
	計	925	656	88	13.4	475	72.4	73	11.1	13	2.0	5	0.8	2	0.3
経 済 学 経営学類	男	620	366	43	11.7	277	75.7	38	10.4	8	2.2	0	0.0	0	0.0
	女	345	259	47	18.1	198	76.4	12	4.6	2	0.8	0	0.0	0	0.0
	計	965	625	90	14.4	475	76	50	8	10	1.6	0	0.0	0	0.0
現 コ 現代教養ス	男	152	68	5	7.4	44	64.7	10	14.7	7	10.3	2	2.9	0	0.0
	女	114	56	7	12.5	39	69.9	8	14.3	2	3.6	0	0.0	0	0.0
	計	266	124	12	9.7	83	66.9	18	14.5	9	7.3	2	1.6	0	0.0
共 シ 理 生 ム 学 類 工学類	男	657	425	47	11.1	319	75.1	46	10.8	8	1.9	4	0.9	1	0.2
	女	156	127	16	12.6	99	78	12	9.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	813	552	63	11.4	418	75.7	58	10.5	8	1.4	4	0.7	1	0.2
総 計	計	4,181	2,995	359	12.0	2,273	75.9	294	9.8	50	1.7	15	0.5	4	0.1

学 類	性別	対象者	受診者	低 体 重 (0.0~18.4)		普通体重 (18.5~24.9)		肥 満 (1度) (25.0~29.9)		肥 満 (2度) (30.0~34.9)		肥 満 (3度) (35.0~39.9)		肥 満 (4度) (40.0~)	
				該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)	該当者	該当率 (%)
人間発達 文化研究科	男	43	28	2	7.1	18	64.3	6	21.4	2	7.1	0	0.0	0	0.0
	女	58	36	2	5.6	29	80.6	4	11.1	0	0.0	1	2.8	0	0.0
	計	101	64	4	6.3	47	73.4	10	15.6	2	3.1	1	1.6	0	0.0
地域政策 科学研究科	男	16	5	1	20.0	3	60.0	1	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	女	7	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	23	7	1	14.3	5	71.4	1	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
経済学 研究科	男	27	2	1	50.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	女	5	1	0	0.0	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	32	3	1	33.3	1	33.3	1	33.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
共生システム 理工学研究科 (博前)	男	69	52	9	17.3	36	69.2	5	9.6	1	1.9	1	1.9	0	0.0
	女	20	17	3	17.6	11	64.7	3	17.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	89	69	12	17.4	47	68.1	8	11.6	1	1.4	1	1.4	0	0.0
共生システム 理工学研究科 (博後)	男	13	2	0	0.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	女	4	1	1	100.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	計	17	3	1	33.3	2	66.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
総 合 計	計	262	146	19	13.0	102	69.9	20	13.7	3	2.0	2	1.4	0	0.0

体育系学生特別健康診断実施結果（平成30年度）

① 受診者

所 属	男	女	計
ワンダーフォーゲル	1	0	1
山 岳	1	1	2
ストーリーダンス	1	0	1
行政政策学類陸上競技	1	0	1
陸 上 競 技	31	19	50
福 島 学 生 源 種	19	25	44
男子ソフトボール	18	0	18
ラ グ ビ ー	20	0	20
男子バスケットボール	13	0	13
女子バスケットボール	0	8	8
柔 道	8	0	8
弓 道	14	3	17
居 合 道	0	2	2
バドミントン	3	2	5
水 泳	1	0	1
卓 球	1	0	1
男子ラクロス	2	0	2
女子ラクロス	0	9	9
硬 式 テ ニ ス	13	2	15
ソ フ ト テ ニ ス	18	8	26
男子ハンドボール	7	0	7
女子ハンドボール	0	6	6
サ ッ カ ー	32	0	32
硬 式 野 球	11	0	11
準 硬 式 野 球	2	0	2
男子バレーボール	4	0	4
女子バレーボール	0	12	12
空 手	1	2	3
剣 道	19	9	28
ス キ ー	2	0	2
合 計	243	108	351

- ・検査項目：心電図 血圧測定
- ・対 象：体育系公認サークルに所属する学生希望者
（参考：平成29年度 男子262名 女子112名 合計374名）

② 心電図検査結果

判定区分	所見名 (人数)					
	I度房室ブロック疑	II度房室ブロック疑	WPW症候群疑	高電位疑	II, III, aVF, ST低下を伴う陰性T波疑	頻発生心室性期外収縮
要再検査	0	1	0	0	1	1
6ヶ月後再検査	0	0	1	0	0	0
12ヶ月後再検査	3	0	0	1	0	1
合計	3	1	1	1	1	2

- ・要再検査3名は医師と面接し病院受診勧める。
- ・6ヶ月後再検査1名及び12ヶ月後再検査5名の内4名は医師と面接し経過観察とする。
(参考：平成29年度 要再検査 3名 12ヶ月後再検査 3名)

③ 血圧測定結果

判定区分	人数	
要指導	11	要指導：収縮期血圧130～139mmHg／拡張期血圧85～89mmHg 最高血圧90mmHg未満
要精密検査	1	要精密検査：収縮期血圧140mmHg以上／拡張期血圧90mmHg以上
合計	12	

- ・呼び出し、定期的な血圧測定や生活指導を行った。
(参考：平成29年度 要指導 13名 要精密検査 23名)

月別利用状況一覽表 (平成30年度)

主訴 大分類	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		總合計			
	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員	患者	職員
内科	検査	27	0	88	0	94	0	50	0	26	0	2	0	9	0	12	1	3	0	11	0	1	0	2	0	325	1	
	頭痛	1	0	2	0	4	0	8	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	6	0	2	1	0	0	25	4	
	口内・咽頭痛	23	0	9	1	3	1	18	0	1	0	0	0	7	2	12	1	9	0	11	1	2	2	1	0	96	8	
	腹痛	5	1	4	0	1	0	2	0	1	1	0	0	2	0	4	0	3	1	1	0	3	1	1	1	1	27	5
	発熱	30	1	0	0	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0	4	1	4	0	8	1	1	0	0	0	52	3	
	鼻汁	4	0	3	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	4	0	0	0	2	0	24	0	
	咳・嘔声・痰	7	0	1	1	2	0	4	0	2	1	1	0	3	1	7	0	2	0	11	1	4	1	2	0	46	5	
	胸痛(呼吸困難含む)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	4	2	
	下痢・便秘	1	0	1	0	5	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	10	1	
	嘔気・嘔吐・食欲不振	5	0	1	0	10	0	10	2	0	2	0	0	2	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	33	4
	その他(内科的)	12	3	5	3	4	2	4	2	0	1	1	1	1	3	2	1	1	2	1	1	1	2	1	2	1	37	19
	合計	116	5	114	5	128	3	99	6	30	5	5	1	30	5	50	5	26	4	55	5	15	6	11	2	679(801)*	52(52)*	
外科・整形 外科	頸・肩痛	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	6	1	
	背・腰痛	1	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	5	3	
	四肢痛	4	0	1	0	5	0	1	0	0	0	0	2	0	1	0	4	1	1	0	1	0	0	0	0	20	2	
	捻挫	1	0	6	0	3	0	2	0	0	0	3	0	4	0	1	0	1	0	1	0	1	0	2	0	25	0	
	打撲	1	2	4	1	4	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	3	1	0	0	0	0	1	0	15	5	
	外傷	3	0	8	1	13	1	7	0	3	2	0	2	3	1	3	1	4	0	4	1	2	0	1	0	51	9	
	骨折	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	1	
	その他(外科・整形外科的)	2	0	0	0	2	0	1	1	1	0	1	1	0	2	2	1	0	0	2	1	0	0	0	0	11	5	
	合計	12	2	21	3	27	1	13	3	4	3	4	3	16	4	7	2	13	2	10	2	6	1	3	0	136(148)*	26(22)*	
	耳鼻科	耳痛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
		口内・咽頭痛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
		聴力異常	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
耳鳴・眩暈		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	
眼科	鼻出血	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	その他(耳鼻咽喉科的)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	6	1	
	合計	0	0	2	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	3	0	3	0	1	1	1	2	0	0	12(24)*	5(2)*	
	眼痛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
眼科	打撲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	麦粒腫・霜粒腫	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	
	視力異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	結膜充血・眼内異物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
流涙・眼脂・羞明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

主訴 大分類	来室月 主訴小分類	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		総合計		
		学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生
眼科	眼瞼掻痒	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他(眼科的)	0	0	0	0	2	0	0	3	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	合計	0	0	0	0	4	1	3	3	0	0	0	0	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	11(23)*	2(3)*
皮膚科	やけど	1	0	1	0	4	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0	12	0
	皮膚腫瘍・皮膚疹	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
皮膚科	化膿(おでき含む)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
	虫さされ・蕁麻疹	1	0	0	0	7	1	3	1	3	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	3
皮膚科	皮膚炎(湿疹・かぶれ)	0	0	3	0	3	0	0	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	1
	その他(皮膚科的)	0	0	0	1	4	1	3	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	1	0	0	1	1	0	13	4
	合計	4	0	5	1	18	2	10	1	3	3	2	0	4	1	4	0	2	1	0	0	2	1	0	0	54(83)*	10(4)*	
歯科	歯痛	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7	1
	その他(歯科的)	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	6	0
	合計	1	0	3	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	13(3)*	1(0)*	
泌尿器科・その他(婦人科・泌尿器科的)	生理不順	0	0	1	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	10	0
	尿管痛	1	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	2	1	0	2	0	1	0	3	0	1	0	0	0	15	1
泌尿器科・その他(婦人科・泌尿器科的)	排尿異常	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
	その他(婦人科・泌尿器科的)	1	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	15	0
	合計	2	0	7	0	7	0	6	0	0	0	0	0	8	1	2	0	3	0	4	0	0	3	0	0	42(35)*	1(6)*	
健康相談	健康相談(内科)	23	2	9	1	95	0	10	1	4	1	8	1	7	0	3	8	5	4	10	3	7	1	6	3	187	25	
	健康相談(外科)	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	4	1	
	健康相談(その他)	4	1	4	3	32	1	13	2	6	2	4	2	13	2	10	2	5	4	6	0	5	2	2	7	104	28	
	合計	28	3	13	4	127	1	23	4	11	3	12	3	20	2	13	10	10	8	17	3	13	3	8	10	285(146)*	54(37)*	
カウンセリング	不安状態	6	1	5	2	5	3	6	1	8	2	9	1	11	4	11	2	5	1	8	1	15	1	8	0	97	19	
	心気状態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カウンセリング	強迫状態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	躁状態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カウンセリング	うつ状態	3	1	6	0	11	0	14	0	10	0	9	0	11	1	12	1	7	0	11	0	10	0	10	0	114	3	
	幻覚妄想状態	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	
カウンセリング	神経衰弱状態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヒステリー状態	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カウンセリング	保留	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不眠	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
カウンセリング	コンサルテーション	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
	その他(カウンセリング的)	4	0	3	0	0	0	1	1	0	3	0	0	1	0	1	0	2	1	1	1	0	0	0	1	0	6	5
	合計	14	5	16	2	18	4	21	1	21	2	21	1	24	5	24	4	16	2	22	1	28	2	1	3	0	25	2
	総合計	177	15	181	15	331	12	178	15	70	18	44	9	106	18	103	21	75	17	111	12	68	16	45	12	1,489(1,423)*	180(132)*	

※ () 内は平成29年度の来所人数

【インフルエンザ検査実施状況】 【緊急対応について】

	実施数	陽性数
学 生	37	21
職 員	1	0
計	38	21

	救急車搬送	タクシーで受診	休養で回復	その他	計
学 生	10	22	2	7	41
職 員	3	0	2	0	5
計	13	22	4	7	46

参考：平成29年度

	実施数	陽性数
学 生	48	16
職 員	1	0
計	49	16

参考：平成29年度

	救急車搬送	タクシーで受診	休養で回復	その他	計
学 生	5	7	9	2	23
職 員	2	0	0	0	2
計	7	7	9	2	25

病院等医療機関紹介状況 (平成30年度)

月別	科別 区分	内 科	外 科	整形 外科	皮 膚 科	耳 鼻 咽 喉 科	循 環 器 科	呼 吸 器 科	内 分 泌 科	眼 科	神 経 内 科	脳 外 科	泌 尿 器 科	婦 人 科	精 神 科	腎 臓 内 科	そ の 他	計
4月	学 生	4		2	1	1			2		1							11
	教・職員			1	1						1		1				2	5
5月	学 生	3		5	2	1								1			1	12
	教・職員																	0
6月	学 生	8		6	3		2					1	1			2	1	24
	教・職員																	0
7月	学 生	5	1	2	1	1	1								1		1	13
	教・職員			1														1
8月	学 生			2	2	1	1								2			8
	教・職員	2				1									1			4
9月	学 生	1													1			2
	教・職員			1														1
10月	学 生	1		5	2	1				1					1			11
	教・職員			1		1												2
11月	学 生	5		1	1	4		1					1		2			15
	教・職員	1																1
12月	学 生			4	1	3				1				1			1	11
	教・職員	2			1													3
1月	学 生	5		2		2							1	1	1		2	14
	教・職員																	0
2月	学 生			1	2	2									1		1	7
	教・職員	1			1													2
3月	学 生														1			1
	教・職員		1															1
計	学 生	32	1	30	15	16	4	1	2	2	1	1	3	3	10	2	6	129
	教・職員	6	1	4	3	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	20
	合 計	38	2	34	18	18	4	1	2	2	2	1	3	3	11	4	8	151

紹介状返答状況 (平成30年度)

	紹介状発行数 (枚)	返 信 数	返 答 率 (%)
学 生	129	84	65.1
教・職員	20	12	60.0
合 計	149	96	64.4

救急セット・外傷用セット利用状況 (平成30年度)

月	使 用 目 的	使用数	使用数合計
4	新入生歓迎会	4	5
	川内の郷かえるマラソン	1	
5	自然体験実習 事前合宿	2	10
	教養演習 新入生学外研修	1	
	福大祭実行委員会レクリエーション企画	2	
	経済経営学類 新入生学外研修	1	
	むらの大学 川内村田植え実習	1	
	第19回 みらいバス (浪江町)	1	
	行政 バレーボール大会	1	
	むらの大学フィールドワーク (川内村)	1	
6	福大祭 スポーツフェスティバル	2	6
	平成30年度 COC+プレ・インターンシップ	1	
	東北地区国立大学法人等職員採用試験	1	
	東北地区大学体育大会	2	
7	行政政策学類シニター	2	5
	ひらめき☆ときめきサイエンス 科学教室	1	
	免許更新講習	1	
	福大祭実行委員会レクリエーション	1	
8	サイエンス屋台村	2	13
	自然体験実習	4	
	平成30年度 COC+プレ・インターンシップ	4	
	Fukushima Ambassadors Program 国際交流センター	1	
	トルコ人学生受入プログラム	1	
	発掘調査	1	
9	むらの大学 フィールドワーク	2	6
	福大祭実行委員会 直前企画	2	
	AO入試	2	
10	秋のオープンキャンパス	1	13
	スポーツフェスティバル	9	
	福大祭	3	
11	AO入試	1	7
	わくわくJr.カレッジ バasketボール	2	
	推薦入試	3	
	行政バレーボール大会	1	
1	入試	1	1
2	留学生プログラム引率	1	4
	前期入試	2	
	むらの大学 天山文庫パネル	1	
3	プログラム引率	1	1
合 計			71

【その他の貸出利用状況】

松葉杖 9本 一本杖 1本 血圧計 2台 車椅子 1台

月別健康診断証明書発行状況 (平成30年度)

発行枚数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
保健管理センター	19	29	98	5	5	8	17	6	1	3	1	23	215
自動発行機	339	700	256	335	212	120	150	88	33	57	96	180	2,566
合 計	358	729	354	340	217	128	167	94	34	60	97	203	2,984

平成30年度ストレスチェック結果報告書

保健管理センター 産業医

1. ストレスチェックの目的

- ① メンタルヘルス不調の未然防止を強化するため、本人にその結果を通知して自らのストレスの状況について気づきをうながし、個々のストレスを低減させる。
- ② 検査結果を手段ごとに集計・分析し、職場におけるストレスの要因そのものを低減するための方法を模索する。
- ③ ストレスの高い者を早期に発見し、医師による面接指導につなげることで、個々のメンタルヘルスの不調を未然に防止する。

2. 対象者

全職員616名

(大学教員 311名(常勤221名、臨時90名) 役員 5名

事務職員 212名(正規119名 非正規93名)、附属学校教員88名)

3. 実施時期と方法

* 事務職員

事務協議会議で人事課から説明し、各事務職員へは各課・室長等を通じて、調査の実施概要(目的や調査票の活用方法等)について詳細な説明を行った上で、9月の定期健康診断時に受診票と合わせて配布した。丁寧な説明を行った上で、原則全員提出してもらうよう要請した。

* 大学教員及び附属教員

各学類長及び各附属学校長に文書で協力依頼を行い、9月の定期健康診断時に受診票と合わせて配布した。

4. 職員へのフィードバック

原則、11月中旬にすべての項目に記名し提出した者に対し、「通知文」「ストレスプロフィール」「レーダーチャート」を返却し、セルフケアのための参考資料とした。

5. 提出率70.1% (昨年68.8%)

(全職員616名中提出者442名 以下432/616) H31.1.20現在

・大学教員 57.9% (180/311) (昨年51.7%)

・事務職員 84.0% (178/212) (昨年86.4%)

(正規85.7% (102/119) 非正規81.7% (76/93))

- ・附属学校教員 83.0% (73/88) (昨年88.0%)
- ・役員 1名

6. 結 果

- 1) 高ストレス者の判定方法に基づいて判定した高ストレス者は提出者432名中48名で、提出者中11.1% (以下48/432) であった。(前年：11.3% (50/426))
- 2) 内訳：大学教員7.2% (13/180)、事務職員11.8% (21/178) (正規11.8% (12/102) 非正規11.8% (9/76))、附属学校教員19.2% (14/73)
- 3) 職場ストレス判定図の考え方・読み方に基づいて10名以上の提出者の17職場で検討した。健康リスク総合評価が120以上の職場は1か所で、最高で131、100を超えた部署は7部署であった(昨年は8部署)。量一コントロールでは最高は117、100を超えた職場は6部署(昨年は5)、職場の支援では最高は128、100を超えた職場は9職場であった(昨年は8)。10名未満の職場は個人の特定を避けるため検討は行わなかった。
- 4) ストレスチェック制度に基づく面接指導者は0名であったが、1名は個人的に保健管理センターを訪れ、医師による面談を受けた。

	高 ス ト レ ス 者 率 (%)		
	H 30	H 29	H 28
教 員	7.2 (13/180)	10.6 (18/170)	9.8 (16/164)
事 務	11.8 (21/178)	11.0 (21/191)	5.2 (9/174)
正 規	11.8 (12/102)	12.3 (13/106)	6.1 (6/ 98)
非 正 規	11.8 (9/ 76)	9.4 (8/ 85)	4 (3/ 76)
附 属 学 校 教 員	19.2 (14/ 73)	13.8 (11/ 80)	14.1 (10/ 71)
全 体	11.1 (48/432)	11.3 (50/426)	8.6 (35/409)

活 動 報 告

第57回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会開催報告

令和元年7月25日（木）、26日（金）の2日間、「第57回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会」がホテル福島グリーンパレスで行われました。

この研究集会は年に一度、東北地区内各大学の保健管理担当者が、それぞれ実際に業務に密着した問題を提起して、万全の方途を探求するとともに専門的知識を吸収し、東北地方における大学保健管理業務の充実を図ることを目的としており、今年度は本学が当番大学として開催いたしました。国公私立大学、短期大学、高等専門学校等における保健管理担当者等、85名が参加しました。

教育講演Ⅰでは、「大学におけるセクシュアリティ・ヘルス・ケアへの取り組み」というテーマで、西口クリニック婦人科院長野口まゆみ先生に臨床家としての立場から若者の性にまつわる諸問題についてわかりやすくご説明していただきました。教育講演Ⅱでは、「肝臓からみたメタボとサルコペニア」というテーマで、福島県立医科大学消化器内科講師阿部和道先生に最近の肝疾患にまつわる知識を先生のグループの研究成果も交えてお話しいただきました。保健・看護分科会では、「多様な性と性的マイノリティ：誰もがすごしやすいキャンパスをつくる」というテーマで、福島大学教育推進機構特任准教授前川直哉先生に今まさにホットな話題であるLGBTについてお話しいただきました。

特別講演Ⅰでは、「生きにくさを抱える子ども・若者たち～子ども・若者支援の現場から～」というテーマで、特定非営利活動法人ビーンズふくしま理事長の若月ちよ先生にお話しいただきました。長年、社会から「ドロップアウト」した多くの子供たちに寄り添うとともに救いの手を差し伸べられてこられた先生の言葉は、そのひとつひとつが重く、かつ心に染み入るものでした。特別講演Ⅱでは、「発達障害学生と共に～社会に出る前にできること～」というテーマで、医療創生大学教養学部教授山本佳子先生にお話しいただきました。発達障害やその傾向のある学生の支援は多くの部署が連携して取り組まなければならないことであることを再確認するとともに、一人一人きめこまやかに対応していかなければならないことにも改めて気づかされました。

また、各大学から演題応募をいただいた一般研究発表では、最新の話から普段抱える課題への対応まで幅広い視点で発表・活発な討議が行われました。

期 日	令和元年7月25日（木）・26日（金）
会 場	ホテル福島グリーンパレス
主 催	公益社団法人全国大学保健管理協会東北地方部会
当番大学	国立大学法人 福島大学

<内 容>

1 開会の挨拶

福島大学長 中井 勝巳

2 教育講演Ⅰ

演 題 「大学におけるセクシュアリティ・ヘルス・ケアへの取り組み」

講 師 西口クリニック婦人科院長 野口 まゆみ

3 教育講演Ⅱ

演 題 「肝臓からみたメタボとサルコペニア」

講 師 福島県立医科大学 講師 阿部 和道

4 全国大学保健管理協会東北地方部会 保健・看護分科会

演 題 「多様な性と性的マイノリティ：誰もがすごしやすいキャンパスをつくる」

講 師 福島大学教育推進機構 特任准教授 前川 直哉

5 一般研究発表

演題1 「心身のストレス状態への気づきとその対処～自律訓練法を活用した健康教育の試み」

弘前大学保健管理センター

○高橋恵子、田名場美雪、工藤誓子、嘉山恵子、高梨信吾

演題2 「U P I 調査結果の新たな解析の試み」

山形大学保健管理センター¹⁾、山形大学医学部メディカルサイエンス研究所²⁾

○伊藤ななみ¹⁾、武田友紀¹⁾、早坂真貴子¹⁾、津谷篤²⁾、富樫整¹⁾

演題3 「東北大学入学時の麻疹に関する保健調査の現状と問題点」

東北大学保健管理センター

○木内喜孝、佐藤康子、伊藤めぐみ、阿部麻子、太田美智、洞口博子、

佐藤洋美、滝口純子、鈴木由美子、久野幸子、辛島久美、北浩樹、伊藤千裕

演題4 「平成30年度実施の本学学生における健康・生活実態調査の結果について

(平成29年度との比較)」

秋田大学保健管理センター

○伏見雅人、藤原友紀子、安保智秋、田口由香、佐野正明

演題5 「岩手大学における全面禁煙12年目の現況」

岩手大学保健管理センター

○長沼敦子、阿部智子、芽平鈴子、立原聖子、早坂浩志、小野田敏行

演題6 「A S D の認知行動傾向のある学生の就労支援－学内外の支援組織との連携－」

岩手県立大学健康サポートセンター

○青木慎一郎、海上長子、多田まみ子、関ともみ、高橋和真

6 特別講演Ⅰ

演 題 「生きにくさを抱える子ども・若者たち～子ども・若者支援の現場から～」

講 師 特定非営利活動法人ビーンズふくしま理事長 若月 ちよ

7 特別講演Ⅱ

演 題 「発達障害学生と共に～社会に出る前にできること～」

講 師 医療創生大学教養学部 教授 山本 佳子

保 健 管 理 体 制

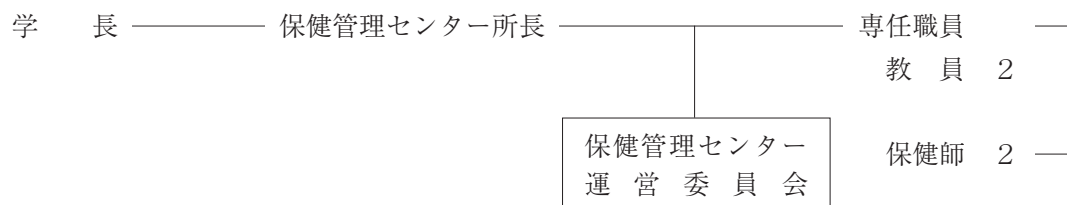
保健管理センター運営委員会委員名簿

(令和2年1月現在)

	部 局 等	氏 名
委 員 長	理事・副学長	三 浦 浩 喜
委 員	保健管理センター所長	小 室 安 宏
	保健管理センター専任教員	片 山 規 央
	人間発達文化学類教授	角 間 陽 子
	行政政策学類教授	浅 野 か お る
	経済経営学類教授	吉 高 神 明
	共生システム理工学類教授	永 幡 幸 司
	食農学類准教授	望 月 翔 太
	学生・留学生課長	齋 藤 栄 一
	人事課長	高 橋 清 典

福島大学保健管理センター機構図

(令和2年1月現在)



保健管理センター職員名簿

所長(併)・教授	小室安宏(内科・外科)
准教授	片山規央(精神科)
保健師	角田夕子
保健師	黒澤恵

保健管理センター非常勤学校医名簿

大原総合病院健診予防センター	植木洋司(内科)
西口クリニック婦人科 院長	野口まゆみ(婦人科)

保健管理センターに関する事務職員名簿

学生課・留学生課長	齋藤栄一
学生課・留学生課副課長	小沼清二
学生企画係	矢内祐紀
	後藤健太

福島大学保健管理センター規則

制定 昭和56年4月1日
改正 平成14年3月19日
改正 平成16年4月1日
改正 平成17年4月1日
改正 平成19年3月20日
改正 平成21年3月3日
改正 平成22年3月16日
改正 平成24年3月6日
改正 平成31年3月19日

(趣 旨)

第1条 この規則は、福島大学学則（昭和24年6月1日制定）第4条の2第1項の規定に基づき、福島大学保健管理センター（以下「センター」という。）の組織及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(目 的)

第1条の2 センターは、福島大学（以下「本学」という。）の学生及び職員の健康の保持増進を目的とする。

(業 務)

第2条 センターは、次の各号に掲げる保健管理に関する専門的業務を行う。

- 一 保健管理計画の企画及び立案
- 二 定期及び臨時の健康診断並びに救急処置
- 三 健康診断に基づく事後措置等必要な指導
- 四 精神的及び身体的な健康相談
- 五 環境衛生及び伝染病の予防についての指導・援助
- 六 保健管理の充実向上のための調査研究
- 七 その他健康の保持増進について必要な業務

(職 員)

第3条 センターに、次の各号に掲げる職員を置く。

- 一 所 長
- 二 専任教員
- 三 学 校 医
- 四 看 護 師
- 五 その他必要な職員

2 前項に定めるものの他、必要に応じて副所長を置くことができる。

(所 長)

第4条 所長は、センターの業務を掌理する。

2 所長の選考については、別に定める。

(副 所 長)

第5条 副所長は、所長を補佐する。

2 副所長は、センターの専任教員のうちから、第8条に規定する委員会の議を経て所長が指名する。

3 副所長の任期は2年とする。

(専任教員)

第6条 専任教員は、保健管理に関する専門的業務を行う。

2 専任教員の選考については、別に定める。

(学 校 医)

第7条 学校医は、学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第22条に基づく業務を行う。

(運営委員会)

第8条 センターの運営に関する重要事項及びセンターの教員の人事に関する事項を審議するため、福島大学保健管理センター運営委員会（以下「運営委員会」という。）を置く。

2 運営委員会に関する必要な事項は、別に定める。

(事 務)

第9条 センターに関する事務は、学生・留学生課において処理する。

(規則の改正)

第10条 この規則を改正するときは、運営委員会の議を経なければならない。

附 則

1 この規程は、昭和56年4月1日から施行する。

2 第2条各号に規定する業務のうち職員に係る事務については、第8条の規定にかかわらず、福島大学健康安全管理規程（昭和50年5月30日制定）の定めるところによる。

附 則

この規程は、平成14年3月19日から施行し、平成14年3月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成21年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行し、平成24年4月1日より任期が開始する所長の選考時から適用する。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

福島大学保健管理センター運営委員会規程

制定 昭和56年4月1日
改正 平成13年3月26日
改正 平成14年3月19日
改正 平成14年3月27日
改正 平成16年4月1日
改正 平成16年9月21日
改正 平成17年4月1日
改正 平成19年3月30日
改正 平成20年3月31日
改正 平成22年4月20日
改正 平成24年3月27日
改正 平成26年3月31日
改正 平成31年3月19日
改正 令和元年9月3日

(趣 旨)

第1条 この規程は、福島大学保健管理センター規則（昭和56年4月1日制定。以下「規則」という。）第8条第2項の規定に基づき、福島大学保健管理センター運営委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営について定めるものとする。

(審議事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- 一 学生の保健管理の基本方針に関すること。
- 二 規則第2条各号に定める業務の実施及び業務内容の改善・充実にに関すること。
- 三 保健管理センター（以下「センター」という。）の施設及び設備の整備に関すること。
- 四 センターの教員の人事に関すること。
- 五 その他センターの運営に関する重要事項。

(組 織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- 一 副学長のうち学長が指名した者（以下「副学長」という。）
- 二 センター所長
- 三 専任教員
- 四 各学類の教員 各1人 計5人
- 五 学生・留学生課長
- 六 人事課長

2 前項第4号の委員は、当該学類において選出し、学長が任命する。

(委員の任期)

第4条 前条第1項第4号の委員の任期は、2年とする。ただし、欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の任期の残余の期間とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、副学長をもって充てる。

2 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名した委員がその職務を代行する。

(会議の招集及び議長)

第6条 委員長は、会議を招集し、その議長となる。

2 委員長は、委員の半数以上が会議の開催を要求した場合は、速やかに会議を招集しなければならない。

(定足数及び議決)

第7条 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開会することができない。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 第3条第1項第5号及び第6号の委員は、第2条第4号に規定する議事には加わらないものとする。

4 第2条第4号に規定する議事は、第1項及び第2項の規定にかかわらず、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、出席した委員の3分の2以上をもって決する。

(委員以外の者の出席)

第8条 委員会は、必要に応じて委員以外の者を出席させることができる。

(事務)

第9条 委員会に関する事務は、学生・留学生課において処理する。

(補則)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に関する必要な事項は、委員会において定める。

附 則

この規程は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成16年10月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 この規程の施行日後、最初に選出される第3条第1項第3号に規定する委員のうち、各学類が指定する1人の委員の任期は、第4条の規定にかかわらず平成18年3月31日までとする。

附 則

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成22年4月20日から施行し、平成22年4月1日から適用する。

附 則

- 1 この規程は、平成24年4月1日より施行する。
- 2 この規程による改正後の第2条の規定は、平成24年4月1日より任期が開始する所長の選考時から適用する。

附 則

- 1 この規程は、平成26年4月1日より施行する。
- 2 この規程による改正後の第3条の規定は、平成26年4月1日より任期が開始する所長の選考時から適用する。

附 則

この規程は、平成31年4月1日より施行する。

附 則

この規程は、令和元年9月3日から施行し、平成31年4月1日から適用する。

福島大学保健管理センターの所長及び 教員の選考に関する規則

制定 昭和56年4月1日
改正 平成14年3月27日
改正 平成16年4月1日
改正 平成17年4月1日
改正 平成24年3月6日
改正 平成26年3月6日
改正 平成27年2月16日
改正 平成31年3月19日

(趣 旨)

第1条 この規則は、福島大学保健管理センター規則（昭和56年4月1日制定）第4条第2項及び第6条第2項の規定に基づき、保健管理センター（以下「センター」という。）の所長及び教員の選考に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所長の選考)

第2条 所長は、センターの専任教員のうちから、学長が選考する。

(選考の時期)

第3条 所長の選考は、次の各号の一に該当する場合に行う。

- 一 所長の任期が満了するとき。
- 二 所長の辞任を承認したとき。
- 三 所長が欠員となったとき。

2 前項第1号に該当する場合の選考は、任期満了の30日前までに、同項第2号又は第3号に該当する場合の選考は、速やかに行うものとする。

(任 期)

第4条 所長の任期は2年とする。ただし、辞任したとき、又は欠員となったときの後任者の任期は、前任者の任期の残余の期間とする。

2 所長は、再任することができる。

(教員の選考)

第5条 教員は、福島大学保健管理センター運営委員会（以下「運営委員会」という。）の議を経て、学長が選考する。

2 教員の候補者は、保健管理センター教員審査委員会（以下「審査委員会」という。）において選定する。

(審査委員会)

第6条 審査委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- 一 所 長

二 専任教員

三 各学類の教員 各1人 計5人

2 審査委員会に委員長を置き、所長をもって充てる。

3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名した委員がその職務を代行する。

4 第1項第3号に掲げる委員は、運営委員会規程第3条第1項第4号に規定する委員をもって充てる。

5 審査委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、議事は、出席した委員の過半数をもって決する。

附 則

この規程は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成14年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

1 この規則は、平成17年4月1日から施行する。

2 この規則の施行日後、最初に選出される所長の任期は、第4条第1項の規定にかかわらず平成20年3月31日までとする。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行し、平成24年4月1日より任期が開始する所長の選考時から適用する。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行し、平成26年4月1日から任期が開始する所長の選考時から適用する。

附 則

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

沿 革

昭和56年 4月	福島大学に保健管理センター設置 福島大学西村嘉太郎学生部長が保健管理センター所長事務取扱 福島県立三春病院長より尾形学教授就任 福島県立医科大学より石下恭子講師就任 福島大学学生部厚生課から安達文子看護師配置換
昭和56年 8月	保健管理センター初代所長に尾形学教授就任
昭和56年11月	田村喜恵子看護師採用
昭和57年 3月	保健管理センター専用建物竣工
昭和58年 7月	第21回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会開催
昭和58年 8月	石下恭子講師保原保健所長へ転出
昭和58年12月	福島県立医科大学より渡辺厚講師就任
昭和60年 4月	田村喜恵子看護師退職につき、酒井コウ看護師採用
昭和60年 8月	尾形学所長任期満了につき、鈴木善弘教育学部教授所長就任
昭和61年 4月	安達文子看護師定年退職につき、斑目敦子看護師採用
昭和62年 4月	渡辺厚助教授昇任
昭和62年 5月	保健管理センター健康管理システム導入
昭和62年 8月	鈴木善弘所長任期満了につき、宮島宏志郎経済学部教授所長就任
平成元年 8月	宮島宏志郎所長任期満了につき、尾形学保健管理センター教授所長就任
平成2年 7月	第28回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会開催
平成3年 8月	尾形学所長任期満了につき、村上直治教育学部教授所長就任
平成5年 8月	村上直治所長任期満了につき、尾形学保健管理センター教授所長就任
平成7年 8月	尾形学所長任期満了につき、菅野雄行政社会学部教授所長就任
平成9年 7月	第35回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会開催
平成9年 8月	菅野雄所長任期満了につき、尾形学保健管理センター教授所長就任
平成11年 8月	尾形学所長任期満了につき、土井幸一郎経済学部教授所長就任
平成12年 3月	尾形学保健管理センター教授退官
平成12年 4月	渡辺厚教授昇任
平成12年 4月	アメリカヴァージニア州立大学より渡辺英綱助教授就任
平成13年 8月	土井幸一郎所長任期満了につき、渡辺厚保健管理センター教授所長就任
平成15年 8月	渡辺厚所長任期満了につき、昼田源四郎教育学部教授所長就任
平成15年10月	平成15年度北海道・東北地区メンタルヘルス研究協議会開催
平成16年 7月	第42回全国大学保健管理研究集会東北地方研究集会開催
平成17年 8月	昼田源四郎所長任期満了につき、渡辺厚保健管理センター教授所長就任

平成21年 3月	酒井コウ看護師退職
平成21年 5月	渡辺千秋看護師採用
平成21年 6月	渡辺英綱准教授副所長就任
平成23年11月	渡辺英綱副所長退職
平成23年12月	川上（斑目）敦子看護師、渡辺千秋看護師退職
平成24年 1月	角田夕子保健師、鈴木恵保健師採用
平成24年 4月	渡辺厚所長任期満了につき、工藤孝幾理事・副学長所長就任
平成24年 4月	宇野友康准教授就任
平成26年 4月	工藤孝幾理事・副学長所長任期満了につき、渡辺厚保健管理センター教授 所長就任
平成27年 1月	黒澤（鈴木）恵保健師産休により齋藤広美看護師採用
平成27年10月	宇野友康准教授退職
平成28年 2月	齋藤広美看護師退職、小室安宏教授採用
平成28年 3月	黒澤恵保健師産休より復職
平成29年 3月	渡辺厚保健管理センター教授所長退職
平成29年 4月	小室安宏保健管理センター教授所長就任、片山規央准教授採用

あ と が き

今年は今和元年7月25、26日の両日、福島市の福島グリーンパレスにおいて開催した第57回全国保健管理研究集会東北研究集会を担当させていただきました。今回は平成から令和に年号が変わり初めての会となりましたが、両日とも大変多くの皆様の参加をいただき、充実した研究討議が行われました。学生留学生課はじめ事務方スタッフの方々や保健管理センタースタッフのお力添えで順調に運営できましたこと、心から感謝申し上げます。

さて平成30年度の定期健康診断ですが、例年どおり多くの学生に受診していただきました。センターの月別利用状況ですが、H30年度は1489名と、H29年度の1423名とほぼ同程度でした。内科系は減少傾向にありましたが健康相談、カウンセリングは大幅に増加しており、30年度より学生・教職員とも保健管理センターの仕事の柱の一つと考えてきた健康診断後の指導に力をいれてきていることも一因かと思います。また、緊急対応件数が29年度の25件から、30年度には46件と大幅に増えており、今後とも応急対応をしっかりとするとともに、医療機関等へ適切につなげていきたいと思っています。

H28年の義務化から3年目のH30年のストレスチェックですが、例年通り多くの教職員に回答いただきました。結果は例年と同様の傾向でしたが、附属教員の高ストレス者割合の高さ、ストレスチェック制度に基づく面談を受ける人は増えないことなど、対策・対応を検討していかねばと考えております。

今後もよりよいセンターにしてまいるべく努力していきたいと考えておりますので、皆様のご指導ご鞭撻をいただきたくよろしくおねがいたします。

福島大学保健管理センター

小室安宏

福島大学保健管理センター紀要第34号

(平成30年度)

令和2年2月 発行

編集発行：福島大学保健管理センター

〒960-1296 福島市金谷川1番地

電話 (024) 548-8068

FAX (024) 549-5015

印刷所：有限会社 吾妻印刷

〒960-8074 福島市西中央四丁目25

電話 (024) 534-0342